

当院を受診している患者さんへ

当科では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	新型コロナウイルス感染症（COVID-19）を対象とした、PCR 検査法と血清抗体価の比較による疫学調査
研究機関名	愛知医科大学病院
研究機関の長	病院長 藤原祥裕
担当科等	感染症科
研究責任者	教授 三嶋廣繁
試料・情報を利用する学外の研究機関名・研究責任者名	大阪市立大学大学院医学研究科 寄生虫学 職名：准教授 氏名：城戸 康年
研究の意義・目的	本研究では、血清抗体価を用いた疫学調査と PCR 検査法とを比較することによって、COVID-19 の罹患数、発生数を把握し、血清抗体価の推移とウイルス量、臨床情報の関連性を明らかにする。
対象となる患者さん	2020 年 1 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日までに COVID-19 が疑われた患者さんのうち、血液検査が施行され気道拭い液が採取された患者さん
研究の方法	日常検査用に採取された血液と気道拭い液の残試料を匿名化し、血清抗体価を用いた疫学調査と PCR 検査法とを比較します。そして、COVID-19 の罹患数、発生数を把握し、血清抗体価の推移とウイルス量、臨床情報の関連性を明らかにします。なお、この研究に関する研究計画や関係する資料の入手又は閲覧を希望される場合は、他の参加者の個人情報や研究全体に支障となる事項以外は入手又は閲覧することができます。その場合は、下記問い合わせ先まで申し出てください。
研究期間	2020 年 1 月 1 日 ～ 倫理審査承認まで
研究に用いる試料・情報	試料：血液、気道拭い液 情報：年齢、性別、診断名、発症日、試料取得日、生活歴、既往歴、等
外部への試料・情報の提供	血液・気道拭い液については匿名化して検査します。情報については匿名化して主たる研究機関へ提供されます
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、下記問い合わせ先まで申し出てください。
問い合わせ先	愛知医科大学病院 感染症科

担当者：教授 三嶋 廣繁

〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1

電話 0561-62-3311 (内線 34523)